



アメリカ教育学会第36回大会プログラム

Japan Association of American Educational Studies
The 36th Annual Conference

日時：2024年11月2日（土）

場所：埼玉大学

主催：アメリカ教育学会

大会ホームページ：<https://america36.com/>

大会連絡先：america36saitama@gmail.com

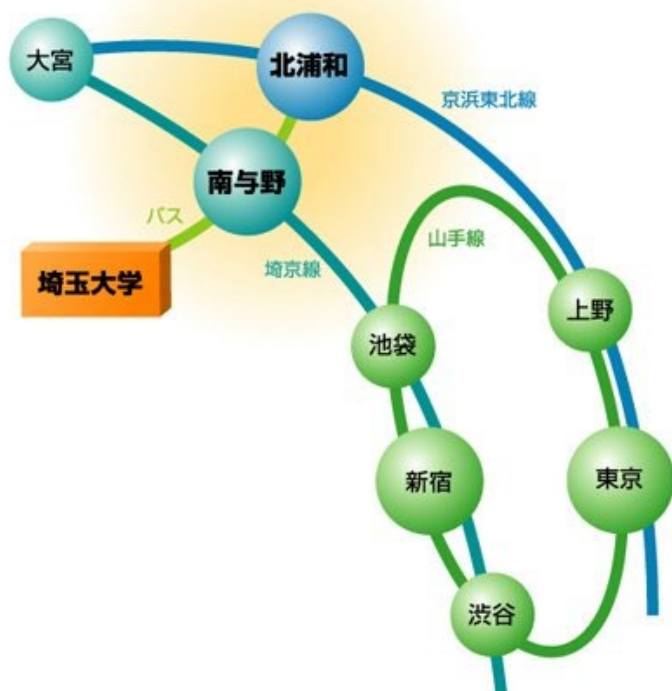
大会申込先：<https://america36saitama.peatix.com/>

（Peatixを使用して、申込となります）

アクセス

埼玉大学所在地：埼玉県さいたま市桜区下大久保255

- ・ JR京浜東北線「北浦和駅」西口下車→バス「埼玉大学」ゆき（終点）
- ・ JR埼京線「南与野駅」下車→北入口バス停から「埼玉大学」ゆき（終点）
- ・ JR埼京線「南与野駅」下車→西口バス停から全ての便が埼玉大学を経由します
- ・ 東武東上線「志木駅」東口下車
→バス「南与野駅西口」ゆき（「埼玉大学」下車）
- ・ [埼玉大学へのアクセスマップ](#)
- ・ [上記各駅からのバスご利用の詳細案内、大学近郊マップ](#)



【電車所要時間（例）】

- ・ JR東京駅から北浦和駅まで（京浜東北線快速利用）：39分
- ・ JR上野駅から北浦和駅まで（京浜東北線快速利用）：33分
- ・ JR新宿駅から南与野駅まで（埼京線利用）：34分
- ・ JR池袋駅から南与野駅まで（埼京線利用）：29分
- ・ JR大宮駅から：北浦和駅まで7分／南与野駅まで7分

【バス所要時間（交通事情により変わります）】

- ・ 北浦和駅西口から埼玉大学まで：約15分
- ・ 南与野駅北入口及び南与野駅西口から埼玉大学まで：約10分
＊南与野駅北入口乗り場の方がバスの本数が多いです。
- ・ 東武東上線志木駅から埼玉大学まで：約25分

建物配置図

赤○：大会会場

緑○：理事会・交流会会場



【大会日程】

11月1日（金） 理事会（教育学部コモ棟1号館 3階 第1演習室）

※詳細は事務局から後日連絡がいきます。

11月2日（土）

9：30～	大会受付（教育学部A棟1階 玄関ホール）
10：00～12：15	公開シンポジウム（教育学部A棟2階 212）
12：15～13：10	昼食休憩（控室は213となります）
13：10～14：10	総会（教育学部A棟2階 212） ハイブリッド
14：20～17：15	自由研究発表Ⅰ（教育学部A棟2階 212） 自由研究発表Ⅱ（教育学部A棟2階 210）
17：30～18：30	情報交換会

【大会参加要領】

1. Peatixでの受付のお願い

- ・大会参加・情報交換会への参加予定の方は、10月31日（金）23:59までに Peatixを使用して参加申込とともに、大会参加費・情報交換会の支払いをお願いします。（ <https://america36saitama.peatix.com> ）
- ・参加申込をされたかたに、大会の数日前に発表要旨集（PDF版）のダウンロードについては、Peatix、及びメールにて連絡します。
- ・ハイブリッド会場のZoom情報については発表要旨集にてお知らせします。
- ・当日参加も可能です（できるだけ事前清算をお願いします）。

2. 受付

- ・11月2日（土）9：30 から 教育学部A棟1階玄関ホールで行います。

3. 学会費（大会受付とは別に、学会の臨時受付機を設置します）

- ・会員で会費未納の方は、年会費（正会員 6,000 円、学生会員 5,000 円）を納めてください。
- ・当日、新規入会をご希望の方は、入会金 1,000 円を添えてお申し込みください。

4. 大会参加費（『発表要旨集』代を含む）

- ・正会員・臨時会員：1,000 円

5. 情報交換会：1,000 円

- ・軽食のみです。アルコール類は提供しません。

6. 昼食

- ・正門近くにコンビニもありますので、ご利用ください。

【自由研究発表要領】

- ・発表時間：発表 20 分・質疑 5 分（計 25 分）
共同発表 40分・質疑10分（計 50分）
- ・発表に必要な資料は、各自 30 部ご用意いただき、大会当日にご持参ください。
また、ハイブリッド会場ではオンラインの参加者もいるため、配布資料がある場合は、指定したGoogleフォルダにアップロードください（メールにて別途連絡、1週間前に公開予定）。
なお、ハイブリッド会場でオンラインのみでの報告者については、アップロードした資料を、大会事務局で印刷し、対面参加者へ配布する予定です。同じく10月31日までにGoogleフォルダにアップロードください。
- ・発表会場には、パソコン、プロジェクター、スクリーンが常設されています。
（接続端子はHDMIとなります。それ以外の端子を使用の場合は、変換ケーブル等を各自で準備ください。）
- ・会場のWifiですが、eduroamを使用して接続が可能となります。下記のサイトにあるように、事前の登録が必要となります。また、申し訳ございませんが、技術的な支援はできません。
<https://www.itc.saitama-u.ac.jp/services/eduroam.html#2-1>

【会場フロアマップ】

埼玉大学 教育学部A棟2階 210教室 212教室 控室213



アメリカ教育学会第 36 回大会 公開シンポジウム（ハイブリッド）

「デモクラシー」のための教育の再考

市民参加（Civic Engagement）のスキルと実践を育む学習環境の創造

会場：埼玉大学 教育学部A棟2階 212教室

日時：2024年11月2日（土）10時00分から12時15分

講演者：Robert A. Filback（University of Southern California）

指定討論者：澤田 稔（上智大学）

コーディネーター：長沢 誠（埼玉大学）

シンポジウム主旨

アメリカ合衆国は長らく民主主義の象徴とされてきた。しかし、現在では深刻化する政治的分断と「変わらない政治」に対する失望の高まりが、民主主義の根幹を脅かしている。政治的対立や意見の相違が拡大する中、学校や大学は分断を引き起こす議論や対立の標的となっている。カリキュラム、包摂性、学生や保護者の権利に関する対立が、アメリカの教育現場における緊張と敵対感を増幅させている。これらの議論は、公教育が果たす民主主義における役割そのものにまで影響を及ぼし、歴史、政府、そして公民といった科目の教育方法についての新たな論争を巻き起こしている。

本講演の目的は、全ての教育者が健全な民主主義の基盤を強化するために、いかにして教育やシステムを構想し、実践するかアイデアを提示することである。最新の研究やUSCロッシャー教育大学院の「デモクラシー・プロジェクト」の成果に基づき、ロブ・フィルバック教授は、議論の絶えない現在のアメリカの政治状況が教育にどのように関連しているかを示しながら、民主主義教育の核心にある基本的な概念について論じる。さらに、全ての教育者が民主的価値観、効果的な対話、そして「真の」市民参加（Civic Engagement）を育む学習環境を創造するために実践している取り組みを共有する。



＜ 講演者：Robert A. Filback
（南カリフォルニア大学）
ロッシャー教育大学院教授
高等教育専攻長。高等教育、
国際・比較教育、デジタル教育、
言語教育政策等を専門とする。
「Rossier Democracy Project」
を設立し、共同運営をしている。

指定討論者：澤田 稔 ＞
（上智大学）
総合人間科学部教授



自由研究発表Ⅰ（ハイブリッド）

11月2日（土）14：20～17：15

教育学部A棟2階 212

【司会】片山 紀子（京都教育大学）
関 芽 （日本体育大学）

14：20～14：45 オンライン

○中村 仁志（岡崎女子大学）

デューイ実験学校における子どもによる学校空間の改良の理論と実践

14：45～15：10 オンライン

○佐々木 司（山口大学）

「コミュニティ」から見るチャータースクールに対する規制強化

15：10～16：00 ハイブリット

○帖佐 尚人（鹿児島国際大学）・宮古 紀宏（国立教育政策研究所）

州における学校風土調査の活用の実際

ーカルフォルニア州を例にー

16：00～16：25 対面

○西村 史子（共立女子大学）

フロリダ州のESA拡充に見るホームスクーリングへの統制

16：25～16：50 対面

○岸本 睦久（文部科学省）

メリーランド州のコミュニティスクール振興策

16：50～17：15

全体討議

自由研究発表Ⅱ（対面）

11月2日（土）14：20～16：40

教育学部A棟2階 210

【司会】 松下 晴彦（花園大学）
木場 裕紀（東京電機大学）

14：20～14：45

○岡本 洋之（兵庫大学）

華僑と同一人種とされることへの恐怖、それへの反論、そして沈黙
ー日本人大学入学拒否事件（1889年、サンフランシスコ）をめぐる現地同胞の反応ー

14：45～15：10

○眞所 佳代（横浜市立横浜商業高等学校）

米国の境界教育学実践において越境とはどのように捉えられているか

15：10～15：35

○八尾坂 修（玉川大学・九州大学名誉教授）

アメリカの学校長におけるサーバント・リーダーシップの行動特性と役割効果
ー校長・教員間の語りを踏まえてー

15：35～16：00

○倉本 哲男（静岡文化芸術大学）

アメリカにおけるカリキュラムマネジメントの研究

16：00～16：25

○松原 信喜（広島大学大学院）

マサチューセッツ州における
「市民的関与の促進・振興法案」の成立過程に関する研究
ー市民性教育連合と州議会議員の連携に着目してー

16：25～16：40

全体討議

アメリカ教育学会第 36 回大会プログラム

2024 年 9 月 25 日発行

発行者：アメリカ教育学会第 36 回大会準備

委員会委員長：長嶺 宏作（埼玉大学）

委員： 北田 佳子（埼玉大学）

委員： 長沢 誠 （埼玉大学）

〒338-8570

埼玉県さいたま市桜区下大久保255

埼玉大学 教育学部 長嶺宏作

連絡先：

america36saitama@gmail.com

phone: 080-9070-0377（業務用携帯）